

千島公園で観察された生き物の記録 コース No.12

報告者:北川ちえこ

日 時:2020 年 8 月 23 日(日)10:00~14:30 晴れ

調査者:北川ちえこ、木山正隆、高瀬恒美、竹原秀樹、中谷憲一、中西有美、林耕太 榎元慶子(8名)

一般参加者:3 名

事務局:高原千明

コース:大阪シティバス「大正区役所前」バス停~千島体育館横~千島公園・昭和山~平尾公園(小林公園)~西成公園・マップ No.2,3,5,6

千島公園は新しい植物がよく見つかる場所で期待していましたが、この時期に見かける普通種ばかりでした。近年マルバツユクサが増えています。千島公園もそうでしたが、公園全域で見られツユクサより多いように思いました。エノコログサもどこにでもありましたが、とても大きくオオエノコロのようなものを何か所も見ました。普通のエノコログサと混在していましたので全てエノコログサとしました。それとは反対にアキノエノコログサは一か所しか見ませんでした。アキノエノコログサも最近見かけない野草の一つです。カナリーヤシの上部には、1m を超す高さのアコウの実生が着生していて面白い光景だと思うと共にアコウという珍しい植物の実物を初めて見るのができたのも千島公園ならではの思い出でした。動物では、昭和山石碑のそばにあるソテツの植栽地で、外来種のクロマダラソテツジミがたくさん見つかりました。また、ニホントカゲ、ハリガネムシといった普段の調査ではお目にかかれなような虫を見つけ興奮しました。千島せせらぎの里(千島下水処理場))では飼育されたガチョウやアヒルが大きな声で鳴いているのを聞き、興味本位と休憩を兼ね皆さんとしばらく見ていました。木々が多かったとは言え WBGT 計測器の警報音が鳴りっ放しで体長を悪くされた方が出ました。大事には至りませんでした。近年の異常な暑さでの調査も午前中だけにするとか、絶えず休憩をとるとかなど臨機応変の対策が大切だと思いました。

1: 葉、卵、配偶体(蘚苔類等) 2: 花、幼虫、幼鳥、孢子体未成熟(蘚苔類) 3: 果実、蛹、孢子体成熟(蘚苔類) 4: 実生、成虫、成鳥、枯死、休眠(蘚苔類) 0: 孢子、無性芽(蘚苔類)、その他 植:植栽

※実生は 150cm までを 4 と表示しそれ以降は通常の状態番号とします。

※植栽樹木は位置の目安として、または花や果実がついている場合のみ記録した。

※2 分の1地域メッシュコード(総務省)で分割し、そのコード番号の横()内に記載した No. は旧「みどり」と生き物会議」で使用した大阪市域 500m メッシュナンバーである。

※植物科名は 2017 年度より新エングレー体系から APG 体系に変更した

※各所の暑熱環境 数値は左から、気温、WBGT(暑さ指数)、相対湿度

メッシュ No.513573774(606)

大正区役所前バス停~区役所

(大正区役所前バス停 9:54 25℃:警戒 29.2℃ 66%

大正コミュニティセンターバス通り側花壇

アカネ科…ヘクソカズラ 1

イネ科…エノコログサ 3、チヂミザサ 1

カタバミ科…オッタチカタバミ 1

キク科…チチコグサモドキ 2、ノゲシ 2、ヒメジョオン 2、ヨモギ 1

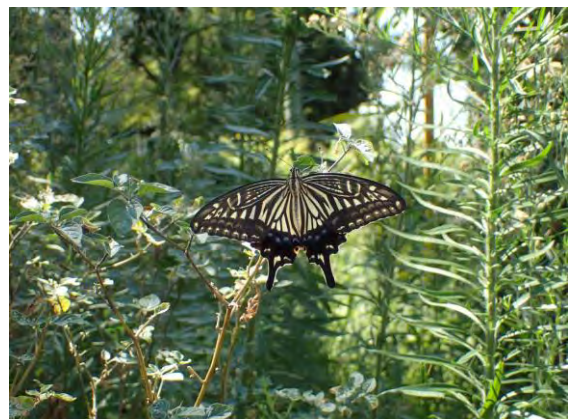
クワ科…クワクサ 3

トウダイグサ科…エノキグサ 3

ヒユ科…ヒナタイノコズチ 1

ブドウ科…ヤブガラシ 2

動物…アゲハ 4、イトカメムシ 4、オオズアリの一種 4、トビイロシワアリ 4



アゲハ 200823 撮影 榎元慶子

大正通り歩道

ウコギ科…セイヨウキツタ 1(植)
クマツヅラ科…シチヘンゲ 1
ツツジ科…ヒラドツツジ 1(植、街路樹)
モクレン科…コブシ 3(植、街路樹)

メッシュ No.513573783(607)

区役所前～昭和山石碑(ソテツ植栽)

(昭和山石碑横 10:28 30℃:厳重警戒 35.5℃ 52%)

アカネ科…ヘクソカズラ 1,2
アカバナ科…コマツヨイグサ 1
アサ科…エノキ 4
アブラナ科…マメグンバイナズナ 3
イネ科…イヌムギ 2,3、エノコログサ 3、
オヒシバ 3、コメヒシバ 3、チヂミザサ 1、
メヒシバ 3
オシロイバナ科…オシロイバナ 1
カタバミ科…オッタチカタバミ 1、カタバミ 1
キク科…アレチノギク 2、ウラジロチチコグサ 1、
オオアレチノギク 2、キバナコスモス 2(植)、
コセンダングサ 1、ヒメジョオン 2、
ヒメムカシヨモギ 2
グミ科…ナワシログミ 1(植)
ケシ科…ナガミヒナゲシ 3
スベリヒユ科…スベリヒユ 1
ソテツ科…ソテツ 1(植)
タデ科…イヌタデ 1,2
ツツジ科…ヒラドツツジ 1(植)
ツユクサ科…ツユクサ 2、マルバツユクサ 2
トウダイグサ科…エノキグサ 3、ナガエコミカンソウ 3、
ナンキンハゼ 4
ナス科…イヌホオズキ 3、ワルナスビ 2
ニレ科…アキニレ 4、ケヤキ 1(植)
バラ科…サクラ sp.1(植)、ソメイヨシノ 1(植)
ヒノキ科…カイヅカイブキ 1(植)、ヌマスギ 3(植)
ヒユ科…ヒナタイノコズチ 1、ホナガイヌビユ 3
ブドウ科…ヤブガラシ 1
マメ科…アメリカデイゴ 2(植)、アレチヌスビトハギ 1
モクセイ科…トウネズミモチ 3
ヤシ科…カナリーヤシ 2(植)、シュロ 1
地衣類…ムカデコゴケ 1(サクラ)、レプラゴケ sp.1(サクラ)
動物…キジバト 4、シジュウカラ 4、アオスジアゲハ 4、
アオヒメハナムグリ 4(現場ではオキナワコアオハナムグリで記録)、アカハネオンブバッタ 2、アゲハ 4、
アブラゼミ 4、イボバッタ 4、オカダンゴムシ 4、キムネクマバチ 4、クロマダラソテツシジミ 4、クロヤマアリ 4、
スズバチ 4、セグロアシナガバチ 4、ヒゲナガカメムシ 2,4、ヒロヘリアオイラガ 0 羽化後繭、ヤマトシジミ 4、
カタツムリ的一种 0 殻



大正区役所前 200823 撮影 北川ちえこ



エノキグサの花 200823 撮影 榎元慶子



「昭和山」の山の文字の中にスズバチが巣をつくっていた
右は近くにあった別のつくりかけの巣 200823 撮影 梶元慶子



「昭和山」の奥にソテツが植えられていて(左)、クロマダラソテツジミが群舞していた。(右上)
2007 年に本州で初めて、池田市と宝塚市で発見されて以来、近畿では分布が拡大しているが、
越冬できない、あるいは越冬しても羽化に失敗するとされているが最近はどうなのか。
ヤマトジミより少し大きく後翅には尾がある。春から夏にかけて生まれたものは青みが強く、
夏から秋の個体はやや薄い水色となるそう。 200823 撮影 梶元慶子

昭和山石碑～千島体育館横

(千島体育館横 10:36 27℃:警戒 33.0℃ 50%)

イネ科…エノコログサ 3、チヂミザサ 1、メヒシバ 2

オシロイバナ科…オシロイバナ 1

カタバミ科…カタバミ 1

ガマズミ科…サンゴジュ 2,3(植)

キク科…オオアレチノギク 2

クスノキ科…クスノキ 1(植)

クマツヅラ科…シチヘンゲ 2

ツツジ科…クリシマツツジ 1(植)

ツユクサ科…ツユクサ 2

ニレ科…ケヤキ(植)

ヒユ科…ヒナタイノコズチ 1

ブドウ科…ヤブガラシ 1



昭和山外周 200823 撮影 北川ちえこ

マメ科…アレチヌスビトハギ 1
 モクセイ科…トウネズミモチ 3
 ヤマゴボウ科…ヨウシュヤマゴボウ 3
 動物…ツバメ4、ヒヨドリ4、メジロ4、アオスジアゲハ4

メッシュ No.513573781 (638)

千島体育館横～昭和山南東分岐点

(昭和山南東分岐点 11:06 30℃:厳重警戒 35.9℃

アカザ科…シロザ 1

アブラナ科…マメグンバイナズナ 3

イネ科…イヌムギ 3、エノコログサ 3、メヒシバ 2

カタバミ科…オッタチカタバミ 3、カタバミ 1

キク科…アキノノゲシ 1、アレチノギク 2、
 オオアレチノギク 2、セイタカアワダチソウ 1、
 トゲヂシャ 3、ノゲシ 1、ヒメムカシヨモギ 2

クワ科…アコウ 1(植)、ヤマグワ 4

クスノキ科…クスノキ 1(植)

セリ科…ヤブジラミ 2,3

シソ科…トウバナ 2

ナス科…イヌホオズキ 2

ツバキ科…ヤブツバキ 3(植)

ツユクサ科…ツユクサ 1

トウダイグサ科…ナンキンハゼ 4

バラ科…シャリンバイ 1(植)、ヘビイチゴ 3

ヒユ科…ヒナタイノコズチ 1

ブドウ科…ヤブガラシ 2

ブナ科…ウバメガシ 3(植)

ホルトノキ科…ホルトノキ 1(植)

マメ科…クズ 1

ヤシ科…カナリーヤシ 2(植)

地衣類…ダイダイゴケ科の一種 1

動物…クマゼミ 0 羽化殻、クモヘリカメムシ 4、ショウリョウバッタ 4、ハラオカメコオロギ 0 声、ヤマトシジミ 4、
 コクサグモ 4(現場ではクモの一種で記録)



エノコログサにクモヘリカメムシ
 200823 撮影 榎元慶子



ヤマグワと思われる
 200823 撮影 榎元慶子

昭和山南東分岐点～昭和山頂上

(昭和山頂上 11:35 28℃:厳重警戒 35.7℃ 49%)

アカネ科…ヘクソカズラ 1

アカバナ科…コマツヨイグサ 2

アブラナ科…カラクサナズナ 3

イネ科…イヌムギ 3、エノコログサ 3、ギョウギシバ 3

ウリ科…キカラスウリ 1

オシロイバナ科…オシロイバナ 1,2

カヤツリグサ科…クグガヤツリ 2,3

キク科…キバナコスモス 2(植)、セイタカアワダチソウ 1、ヒマワリ 3(植)、ヒメジョオン 1
 、ヒメムカシヨモギ 2

キョウチクトウ科…ツルニチニチソウ 1(植)

クマツヅラ科…シチヘンゲ 2

クワ科…クワクサ 1

センダン科…センダン 4
 タデ科…イヌタデ 2
 ツツジ科…ヒラドツツジ 1(植)
 ツユクサ科…ツユクサ 2
 トウダイグサ科…コニシキソウ 2,3
 ナス科…ワルナスビ 1,2
 ナデシコ科…ツメクサ sp.3
 ニレ科…アキニレ 4
 バラ科…ソメイヨシノ 1(植)
 ヒガンバナ科…ムラサキクンシラン(アガパンサス)3(植)
 ヒユ科…ヒナタイノコズチ 1
 マメ科…アレチヌスビトハギ 1
 ヤマゴボウ科…ヨウシュヤマゴボウ 2,3
 動物…カワラヒワ 4、スズメ 4、ツバメ 4、ドバト 4、
 オオズアリの一種 4、キンバエの一種 4、
 ヒガシキリギリス 4、ニホントカゲ 4



ヒガシキリギリス 200823 撮影 中西有美

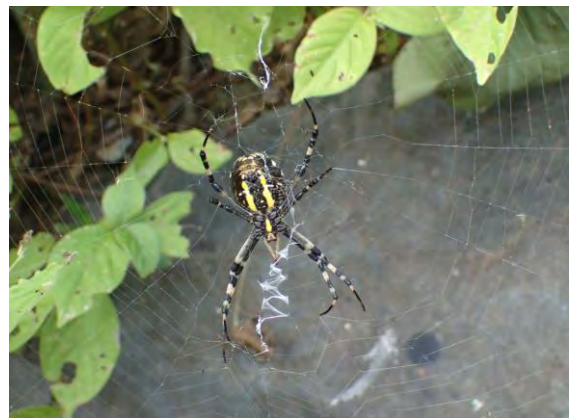
メッシュ No.513573783(607)

昭和山頂上～北側階段下山～山裾周囲

アカザ科…シロザ 1
 アカネ科…ヘクソカズラ 2
 アサ科…エノキ 4
 アジサイ科…セイヨウアジサイ 1(植,花枯れ)
 イネ科…エノコログサ 3、チヂミザサ 1,2、メヒシバ 3
 ウリ科…キカラスウリ 1
 オオバコ科…オオバコ 1
 キク科…オニタビラコ 2,3、クソニンジン 1、
 ダンドボロギク 1(蕾)、ツワブキ 1(植)、
 ヒメムカシヨモギ 1,2
 クサスギカズラ科(キジカクシ科)…ヤブラン 2(植)
 タデ科…イヌタデ 2
 ツユクサ科…ツユクサ 2、マルバツユクサ 2
 トウダイグサ科…アカメガシワ 4、ナンキンハゼ 4
 ニレ科…アキニレ 4
 ヒメシダ科…イヌケホシダ 1
 ヒユ科…ヒナタイノコズチ 1
 ブドウ科…ヤブガラシ 1
 マメ科…アレチヌスビトハギ 1
 ヤシ科…トウジュロ 3
 ヤマゴボウ科…ヨウシュヤマゴボウ 3
 動物…キジバト 4、スズメ 4、ツバメ 4、ハシブトガラス 4、
 アシナガバエの一種 4、アブラゼミ 0 声、
 オオズアリの一種 4、キムネクマバチ 4、
 クサカゲロウの一種 2、トビイロケアリ 4、
 ハラオカメコオロギ 0 声、ハリブトシリアゲアリ 4、
 ヒゲナガカメムシ 4、マダラスズ 0 声、コガネグモ 4



キムネクマバチ:目が大きく顔が黄色なのでオス
巣に運ぶのではなく、お腹がすいたので食べている
花はキバナコスモス 200823 撮影 榎元慶子



コガネグモ 200823 撮影 榎元慶子

メッシュ No.513573781 (638)

東山裾周囲

イネ科…イヌムギ 2、エノコログサ 3
カタバミ科…オッタチカタバミ 1
キク科…キバナコスモス 2(植)、
セイトカアワダチソウ 1、トゲデシヤ 3
クワ科…アコウ4(カナリーヤシに)、ヤマグワ4
ツユクサ科…ツユクサ 2、マルバツユクサ 2
トウダイグサ科…エノキグサ 3
バラ科…シャリンバイ3(植)
ヒルガオ科…ヒルガオの一種 1
マメ科…クズ 1
ヤシ科…カナリーヤシ1,2(植)
ヤマゴボウ科…ヨウシュヤマゴボウ 3
動物…スズメ4、ドバト 4



千島公園 200823 撮影 北川ちえこ



昭和山南側のフェニックスに締め殺しの木ともいわれるアコウが着生
たがいにな国の植物 200823 撮影 榎元慶子

南側公園

アブラナ科…マメグンバイナズナ 3
イネ科…イヌムギ 2、オヒシバ 2、シマスズメノヒエ 2、タチスズメノヒエ 2
キク科…ウラジロチチコグサ 1、コセンダングサ1、ヨモギ1
キョウチクトウ科…オキナワキョウチクトウ 1(植)
カタバミ科…オッタチカタバミ 1
ヒルガオ科…アオイゴケ 1、
リュウキュウアサガオ 1,2(植)
ブナ科…ウバメガシ 1(植)
マメ科…シロツメクサ1
ヤシ科…カナリーヤシ 1(植)、シュロ 3(植)
地衣類…コチャシブゴケ 1、レプラゴケ sp.1
動物…ムクドリ 4、クビキリギス 4、トビイロケアリ 4、
トビイロシワアリ 4、ハサミムシの一種 4、
ニホントカゲ 4、ハリガネムシ 4 (クビキリギスに寄生)



ニホントカゲの幼生
(ヤシの切り株の上) 200823 撮影 榎元慶子



トイレにいたクビキリギス(オス)を捕まえて観察していたら、尻の先からハリガネムシが出てきた宿主が捕まったので、逃げるつもりか。硬くてゆっくりうねりながら出た。 200823 撮影 榎元慶子

千島公園～千島下水処理場(千島せせらぎの里)

- アサ科…エノキ 4
- イネ科…イヌムギ 3、エノコログサ 3、シマスズメノヒエ 2、メヒシバ 2
- カタバミ科…アカカタバミ 2
- キク科…アレチノギク 2、オオアレチノギク 2,3、コセンダングサ 1、セイタカアワダチソウ 1、チチコグサモドキ 2、ヒメジョオン 1、ヨモギ 1
- カタバミ科…オッタチカタバミ 1
- クマツヅラ科…シチヘンゲ 3
- クワ科…クワクサ 3
- ザクロソウ科…クルマバザクロソウ 2
- スベリヒユ科…スベリヒユ 1
- スミレ科…スミレ 1、スミレ sp.1
- ツユクサ科…ツユクサ 2,3
- トウダイグサ科…コニシキソウ 2,3、コミカンソウ 3、ナガエコミカンソウ 3
- ドクダミ科…ドクダミ 1
- ナス科…イヌホオズキ 1
- ナデシコ科…ツメクサ sp.2
- ヒユ科…ヒナタイノコズチ 1
- マメ科…アレチヌスビトハギ 1
- ミソハギ科…サルスベリ 2(植)
- メギ科…ナンテン 3(植)
- 地衣類…ダイダイゴケ科の一種 1
- 動物…アヒル 4(飼育)、ガチョウ(飼育)、スズメ 4、トビ 4、ハシブトガラス 4



千島下水処理場玄関で「誰か来たよー」と大声で叫びだしたガチョウ、アヒル達
200823 撮影 榎元慶子

メッシュ No.513573683 (669)

平尾公園(小林公園)野球場～グラウンド

(小林公園 13:25 25℃:警戒 35.9℃ 45%)

- アカネ科…クチナシ 1(植)、ヘクソカズラ 1,2
- アカバナ科…コマツヨイグサ 1
- アブラナ科…マメゲンバイナズナ 3
- イチョウ科…イチョウ 3(植)

イネ科…エノコログサ 3、オヒシバ 2、コメヒシバ 2、シマスズメノヒエ 2、メヒシバ 2

オシロイバナ科…オシロイバナ 1

キク科…チチコグサモドキ 2

クスノキ科…クスノキ 1,3(植)

クマツヅラ科…シチヘンゲ 2

ザクロソウ科…クルマバザクロソウ 2

スイカズラ科…ハナゾノツクバネウツギ 2(植)

ツツジ科…ヒラドツツジ 1(植)

ツバキ科…カンツバキ 1(植)

トウダイグサ科…ナンキンハゼ 3

バラ科…ソメイヨシノ 1(植)、ユキヤナギ 1(植)

ヒガンバナ科…ニラ 1

ヒユ科…ヒナタイノコズチ 1

ブナ科…ウバメガシ 1(植)

マメ科…シロツメクサ 2、ハリエンジュ 4

ミソハギ科…サルスベリ 2(植)

モクレン科…コブシ 3(植)

地衣類…クロウラムカデゴケ sp. 1(サクラ)、コチャシブゴケ1(サクラ)、ダイダイゴケ科の一種 1、
ナミガタウメノキゴケ1(サクラ)、ムカデゴケ 1(サクラ)、レブラゴケ sp.1

動物…スズメ 4、ドバト 4 アゲハ 4、ムクドリ 4、ヤマトシジミ 4、ウスバキトンボ 4、カネタタキ 0 声、
キマダラカメムシ 2,4



ハリエンジュの実生 200823 撮影 榎元慶子

グラウンド～落合下渡船場

アカバナ科…コマツヨイグサ 1

アサ科…エノキ 4

イネ科…カゼクサ 3

キク科…オオアレチノギク 2、ヒメムカシヨモギ 1、ヨモギ 1

オシロイバナ科…オシロイバナ 1

スミレ科…スミレ 1

トウダイグサ科…アレチニシキソウ 2,3、ナンキンハゼ 4



落合下渡船場から乗船 200823 撮影 榎元慶子

メッシュ No.513573684(670)

落合下渡船場～津守下水処理場

(津守下水処理場東側 13:55 30℃:厳重警戒 37.8℃ 41%)

アカネ科…ヘクソカズラ 2

アカバナ科…アレチマツヨイグサ 2、コマツヨイグサ 1

アブラナ科…マメゲンバイナズナ 3

イネ科…イヌムギ 3、エノコログサ 3、3 カゼクサ 2

キク科…セイタカアワダチソウ 1、トゲヂシャ 3、

ヒメムカシヨモギ 2、メヒシバ 3、ヨモギ 1

クマツヅラ科…アレチハナガサ 2、シチヘンゲ 2

ザクロソウ科…クルマバザクロソウ 2

スベリヒユ科…スベリヒユ 3

トウダイグサ科…コニシキソウ 1,2,3、コミカンソウ 3

ブドウ科…ツタ 3

マメ科…アレチヌスビトハギ 1

動物…ボラ 4



歩道ブロックの隙間に点々と広がるのは、
コニシキソウ 津守下水処理場の西側
200823 撮影 榎元慶子

メッシュ No.513573682 (639)

津守下水処理場～西成公園

(西成公園グラウンド北側 14:25 29℃: 厳重警戒 35.3℃ 44%)

アオイ科…ムクゲ 2(植)
アカネ科…ヘクソカズラ 1,2,3
アカバナ科…アレチマツヨイグサ 2、コマツヨイグサ 1
アブラナ科…マメゲンバイナズナ 3
イグサ科…クサイ 3
イネ科…イヌムギ 2,3,3(立枯れ)、エノコログサ 3、
オヒシバ 3、キンエノコロ 2、シマスズメノヒエ 2、
セイバンモロコシ 2、タチスズメノヒエ 2、メヒシバ 2
オオバコ科…オオバコ 1、ヘラオオバコ 2
カタバミ科…カタバミ 1
カヤツリグサ科クグガヤツリ 2
キク科…アメリカセンダングサ 1、ウラジロチチコグサ 3、
オオアレチノギク 2,3、コセンダングサ 1、
セイトカアワダチソウ 1、ヒメジョオン 2,3、ヨモギ 1
クスノキ科…クスノキ 1(植)
クマツヅラ科…アレチハナガサ 2
セリ科…マツバゼリ 2
センダン科…センダン 4
タデ科…アレチギンギン 3,3(立枯れ)
トウダイグサ科…コニシキソウ 2、ナンキンハゼ 3
ニレ科…アキニレ 4
ハゼラン科…ハゼラン 2
ヒルガオ科…アオイゴケ 1
ブドウ科…ツタ 1
マメ科…アレチヌスビトハギ 1、クズ 1,2、シロツメクサ 2
蘚苔類…タチヒダゴケ科の一種 1
地衣類…コフキデリナリア 1(クスノキ)、ダイダイゴケ科の一種 1、ムカデコゴケ 1(クスノキ)、
レブラゴケ sp.1 (クスノキ)
動物…ツバメ 4、ドバト 4、ハシブトガラス 4、ムクドリ 4、アゲハ 4、
アブラゼミ 0 声、アメリカジガバチ 4、オンブバッタの一種 2、
クスベニヒラタカスミカメ 0 食痕、クマゼミ 0 羽化殻、
クロヒメアリ 4、トビイロケアリ 4、ヒゲナガカメムシ 4、
ヒゲナガヤチバエ 4、ヒロヘリアオイラガ 3、
ホシハラビロヘリカメムシ 4(雄、雌)、マダラスズ 2、
ヨモギワタタマバエ 2(虫こぶの名前はヨモギクキワタフシ)

南海線「津守駅」

動物…キマダラカメムシ 4、セグロアシナガバチ 4、
ツマグロヒョウモン 4

コメント

- ・大変暑い日です。36℃
- ・スズバチが絶賛、巣作り中のところを目撃することができました。クロマダラソテツシジミ、藤色がきれいでした。



タチスズメノヒエの葯の色は明るい褐色
200823 撮影 榎元慶子



シマスズメノヒエの葯の色は黒色
200823 撮影 榎元慶子



コフキデリナリア粉芽が観察できる
200823 撮影 榎元慶子

熱環境の測定 WBGT とサーモグラフィー

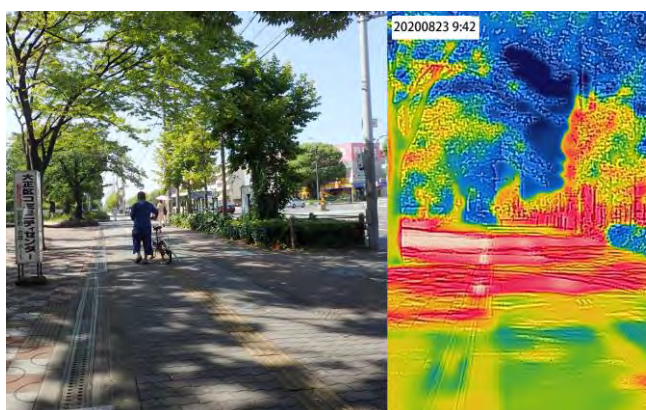
報告 榎元慶子

日 時:2020 年 8 月 23 日(日)

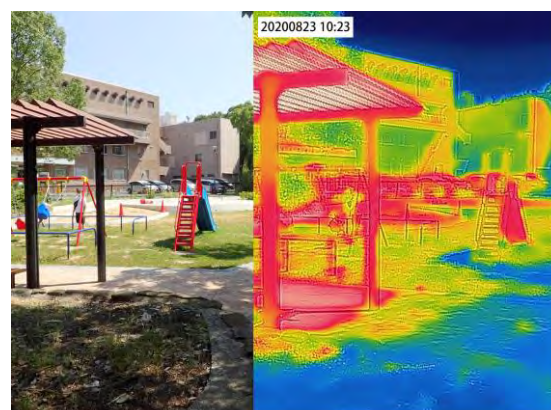
測定器:サーモグラフィー:フリースシステムズ FLIR One for Android

WBGT 計:黒球式熱中症指数計タニタ TT560 (リュックから吊り下げ)

測定地点、測定時刻	WBGT(暑さ指数)	気温	相対湿度
大正区役所前バス停 9:54	25°C:警戒	29.2°C	66%
昭和山石碑横 10:28	30°C:嚴重警戒	35.5°C	52%
千島体育館横 10:36	27°C:警戒	33.0°C	50%
昭和山南東分岐点 11:06	30°C:嚴重警戒	35.9°C	48%
昭和山頂上 11:35	28°C:嚴重警戒	35.7°C	49%
小林公園 13:25	25°C:警戒	35.9°C	45%
津守下水処理場東側 13:55	30°C:嚴重警戒	37.8°C	41%
西成公園グラウンド北側 14:25	29°C:嚴重警戒	35.3°C	44%

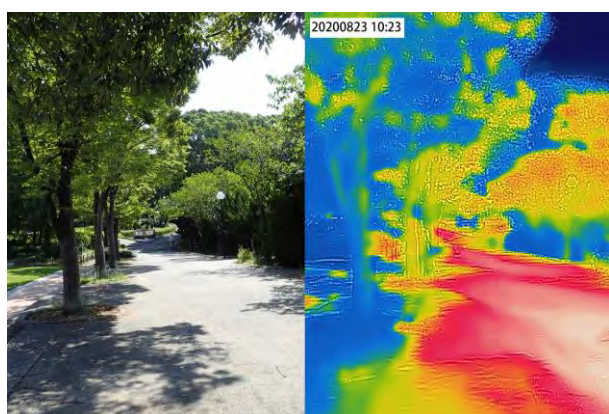


大正区役所前バス停付近 9:42
200823 撮影 榎元慶子

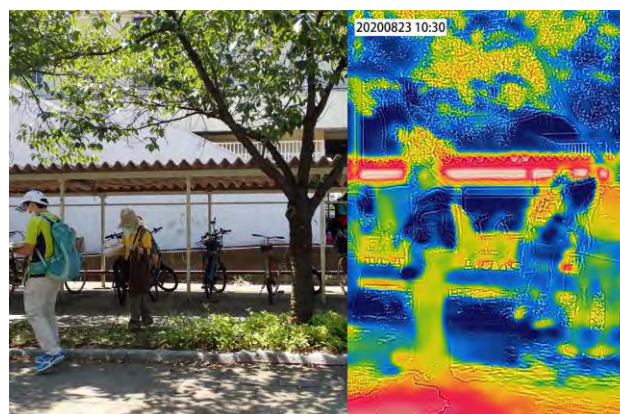


大正区役所南側児童公園 10:23
200823 撮影 榎元慶子

サーモグラフィーは気温と異なり、物の表面温度を示している。緑陰と日射の強い路面では、はっきりと差が出ている。建物は、日射を受けている面とそうでない面も差が出ている。遊具なども熱い。

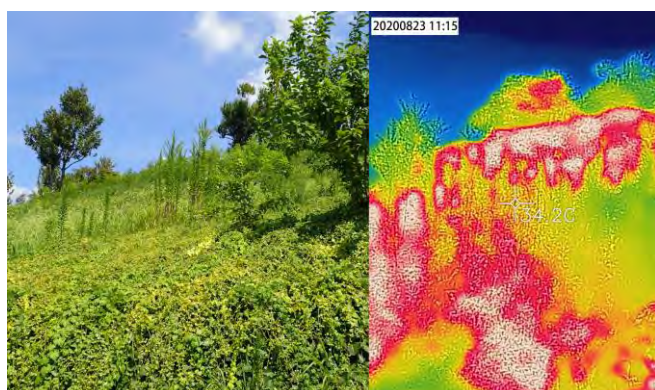


児童公園前園路 10:23
200823 撮影 榎元慶子

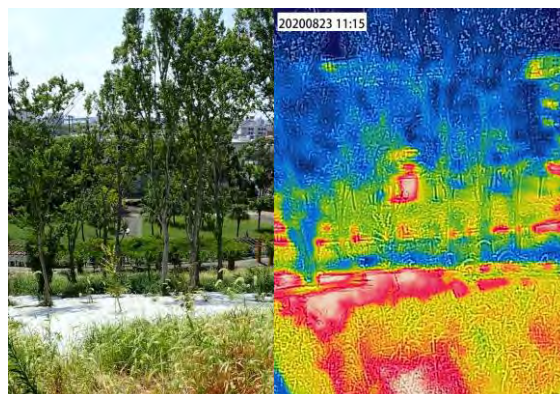


千島体育館横駐輪場 10:30
200823 撮影 榎元慶子

日射を受けているアスファルトの路面が熱くなっているため、路上の歩行者は下からも熱を受ける。駐輪場の屋根が高温で、下が日陰になっているものの、この屋根の下に入ると、屋根からの熱を受ける。



昭和山南側斜面上方向 11:15
200823 撮影 梶元慶子



昭和山南側斜面下方向 11:15
200823 撮影 梶元慶子

昭和山の南面の草で覆われている部分は、高木の緑陰がなく、葉の表面が熱くなっていることがわかる。
さらに、台風被害による倒木を伐り、新たな苗木を植えた場所には、地面が白いシートで覆われており、草の生えている部分よりも熱くなっていることがわかる。
苗木の成長を妨げる草の繁茂を防ぐための「防草シート」だと思われるが、この白色は太陽光を反射し、光合成を促進する効果を狙う一方、苗木の葉がシート面からの熱も受けていることがわかる。
早く苗木が大きく成長し、シートが取り除かれ、豊かな緑陰の深い山になれば、夏の南風のときに、林を吹き抜ける涼風が、山頂まで流れてくるだろうことを、期待している。